

熱中症予防の津軽弁標語コンテスト 優秀作品

「五所川原市×大塚製薬第3回包括連携協定記念共同イベント～熱中症を防ぎましょう～」では、7月1日～8月31日の間、熱中症に関する資料の展示と熱中症を予防したくなるような津軽弁の標語を募集しました。厳正なる審査の結果、9月9日(土)に発表された優秀作品を紹介します。



令和5年度 熱中症予防津軽弁標語コンテスト

優秀10作品 (総応募数57作品)



- はたすごどしやつこい水でリフレッシュ (畑仕事 冷たい水でリフレッシュ)
- あづましそう ポカリ飲んでら おいの婆(ばば)
- 「なんぼめば」 暑ふてわかる ポカリの味
- スイガ甘え したばてハグラン 甘ぐねえ
- わい こいじや あんか休むべ ひかげっこで
- せば行くが 帽子 ポカリで たちねふた
- そどだもの たおれてまるね マスクとれ
- なんぼめば 暑つつう時の ポカリしみる
- あいったあ ポカリ冷やすの わすいでら
- 寝でばりで まねくなる前(め)に ポカリ飲も

本古知新

論語にある「温故知新」をもとにして図書館といえば「本」、五所川原市立図書館といえば「古」くからの郷土資料が多揃っているという当館らしいタイトルを考えました。読み方は「ほんっこちしん」と津軽弁で読んでください。
※「ち」は津軽弁独特の「ち」と「っ」の中間の発音です。



2023年度(第8期) 五所川原市子ども司書養成講座 修了式・認定式

【表紙第15号】2023年度(第8期)子ども司書のみなさん

祝 北日本図書館連盟事業功労者表彰にて表彰されました!

子どもの森読書会(世話人代表 岩崎繁芳氏)

昭和56年から40年間、青空図書館での読書を中心とした活動を毎年夏休みに続けてきましたが、新型コロナウイルス感染症により中止となり、参加する子どものたちの減少もあり、40年を節目として幕を閉じることとなりました。『子どもの森読書会 40年のあゆみ』には、40年間の活動の記録がまとめられています。



第48号では講座の様子、第49号では図書館こども夏まつりの様子を紹介しています。

図書館のことや本のことをたくさん学び・体験し、子ども司書に認定されました。講座の様子、夏休みに行った活動の様子をまとめた「子ども司書新聞」を発行しています。詳しくは、QRコードから「子ども司書養成講座」のページにてご覧ください。



発行 五所川原市立図書館
〒037-0046
五所川原市字栄町119
TEL: 0173-34-4334
FAX: 0173-34-3256
E-mail: tosyokan@city.goshogawara.lg.jp



立佞武多運行25周年記念貸出券

8月4日(金)から発行開始

歴代の大型立佞武多をデザインした貸出券の発行を始めました。1998年制作の「親子の旅立ち」から2023年制作の「素戔鳴尊(すさのおのみこと)」まで、24種類の中から好きな絵柄を選ぶことができます。



氏名
五所川原市立図書館ホームページ
この貸出券は下記3館で使えます
○五所川原市立図書館 0173-34-4334
○金木分館 0173-53-3049
○市浦分館 0173-35-2111



「こんなのあるよ!~司書のおすすめ23~」

児童書の中から、当館司書がおすすめする本を23冊選びました。



他にもいろいろな本を児童室で紹介しています。借りてもらえると嬉しいです。

ヤッテマレ!
ヤッテマレ!

子ども司書養成講座



プレおはなし会の様子

7月23日(日)から29日(土)までの7日間
2023年度(第8期)五所川原市子ども司書養成講座を9名が受講し、全員が「五所川原子ども司書」として認定されました。五所川原子ども司書は79名になりました。

図書館こども夏まつり



8月19日(土)、子ども司書12名で開催しました。絵本の読み聞かせ、修理の実演、わくわくどくしょバッグかしたし、窓の飾り作りの内容で活動してもらいました。涼しい児童室でも、暑い中庭でも、がんばって活動しました。

学校図書館支援 移動図書館

「図書館は遠い…」そんな子にも「本を選ぶのは楽しい!」と体験してほしい。



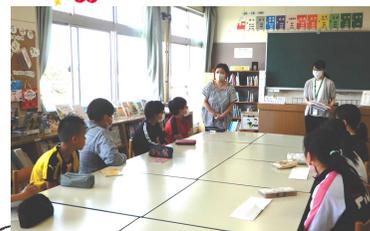
ということで、移動図書館を実施しました。7月11日・12日は五所川原小学校へ2500冊、7月20日は松島小学校へ1800冊の本を持っていきました。子どもたちが楽しそうに本を探し、選ぶ様子が見られました。



図書館とちがう本がある!
怖い話の本こっちだよ!
料理の本はありますか?

祝 令和5年度子供の読書活動優秀実践校

文部科学大臣表彰 松島小学校



学校図書館への来館促進や読書を楽しんでもらうために、児童による積極的な図書委員会活動を行ったり、児童一人一人の特性に応じた読み聞かせを行ったりしています。「学習・情報センター」としての機能をより発揮できるように、各教科等における図書資料の配本などで、市立図書館を活用して下さっています。

図書委員が本の修理などを学びました。担当の藤田先生が中心となり活動しています。